

地域特定課題提案に対する現状

○提案の内容

提案委員	山田 準二
課題名	今後の団体育成について
提案理由	地域の社会活動を支えてきた「老人クラブ」「婦人会」「青年団」の活動が、現在はほとんど見えない。地域社会を支えるためには、必要な組織であり、これから組織をどうしていくか検討したい。
課題の内容	○各団体の現状 ○組織再建策の検討

○現状等

状況	<p>○鳥取市連合婦人会(306人):単位婦人会6団体(末恒、賀露、豊実、面影、国府、用瀬)で構成。 ・全国婦人団体連絡協議会(会員数約600万人)←鳥取県婦人連合会←郡市連合婦人会←単位婦人会(校区、地区、町)</p> <p>○鳥取市老人クラブ連合会:単位老人クラブ数210、会員数9,472人</p>
各地域の現状	<p>○婦人会 ・自治会に組織された団体:賀露(100人)、面影。自治会での婦人会活動と独自の活動を展開 ・町区から有志で組織された団体:末恒、豊実、用瀬、国府。独自の活動を展開 (鳥取県HP7より鳥取県連合婦人会/社会教育課/とりネット/鳥取県公式サイト)</p> <p>○老人会(・鳥取 5724人 122クラブ ・国府支部168人(成器地区第1ブロック81人、谷地区第2ブロック51人、楽友会36人) ・福部支部43人(第1クラブ12人、第2クラブ6人、第3クラブ15人、第4クラブ10人) ・河原支部1179人(渡一木他24クラブ) ・用瀬支部98人(安蔵老人クラブ他5クラブ) ・佐治町支部36人(加瀬木老人クラブ楽友会他1クラブ) ・気高町支部349人(宝木老人会他8クラブ) ・鹿野町支部740人(法楽の会他13クラブ) ・青谷町支部1135人(小畑白寿会他24クラブ)</p>